

災害に強い街づくりをめざして 『地震に備えて』

家の中の安全対策

家具の固定

自主防災

いざ『地震』となると、家の中には『危険』がいっぱいあります。
もしもの時のことを考えて、自分の家の中を見直して見ましょう。

- ・家具は扉が開いたまま転倒。
 - ・棚の上にあるものや本棚の本も落下。
 - ・窓ガラスは割れて室内に破片がいっぱい！
- 台所では、冷蔵庫が大移動し、棚から調理器具や食器などが落ちて大散乱。

あなたのお家は
大丈夫？

家具を固定していないとこんな危険も！

- ・家具の下敷きになって大ケガをする。最悪の場合、命をおとす。
- ・倒れた家具が避難の妨げになり、避難が遅れたり、家の中に閉じ込められる。

※そんなことにならないように！

安全対策してますか？

家具の転落防止・落下防止など

・開き戸の家具（食器棚）は『ガラス飛散防止フィルム』を貼る。

- ・扉が開かないように『止め金具』をつける。
- ・重い食器は下に、軽い食器は上の棚に置く。

・高さのある家具は転倒しないよう、壁に固定（L字金具）したり、天井から押さえつけ固定する。（つっぱり棒）

- ・二段重ねの家具は『金具』などで連結する。

- ・テレビは固定する。
- ・冷蔵庫は移動しないように壁に固定する。

・家具や高い棚の上にガラス製の装飾品や重い物を置かない。

安全に避難できるように、『出入口や通路』には物を置かないようにしましょう。

就寝時には近くに『スリッパや運動靴』を置いておくと足のケガ防止になります

